

台風の接近及び通過に伴う農作物等の技術対策

(農業戦略課)

1 農産物等への影響と技術対策 (事前対策)

(令和元年 10 月 8 日 作成)

作物	想定される影響	技術対策 (事前対策)
水 稻	冠水・倒伏・風害	・収穫可能な稲は事前に収穫する。
大 豆	冠水	・排水対策の実施。
施設園芸 (野菜、花 き)	強風等による破損	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の点検、破損箇所の補修。 ・停電に備えて、天窓、側窓の手動開閉への切り替えの準備をしておく。 ・あらかじめ被覆資材を破っておくことにより、骨材の被害を最小限に抑えることができる(作物被害は大きくなるが、倒壊は免れる)。被覆資材を破る場合、園芸施設共済加入者は加入している共済組合へ事前に連絡すること。 ・ビニールハウス、パイプハウスの台風対策資料を参照。
	冠水・浸水 風雨の吹き込み	・排水対策の実施。
	潮風害	・停電に備え、塩分を洗い流すための散水用の動力噴霧器を準備し、タンクに水を貯めておく。
露地野 菜・花き	冠水・浸水	・排水対策の実施。
柑 橘	冠水・浸水・強風 による果実の損傷	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫可能な果実は事前に収穫する。 ・排水路、排水溝を点検し、排水を徹底する。 ・ハウスや防風ネットを補強する。
	かいよう病対策	・台風の襲来を受けると、葉や果実が傷つき病原細菌の感染率が高まるので、発病が予想される場合は、台風通過前に薬剤散布を行う。
茶	冠水・浸水	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路、排水溝を点検し、排水を徹底する。 ・表流水による侵食を防止するため敷き草を行う。 ・苗ほや被覆茶園の施設を補強する。
家 畜	冠水及び風雨の吹 き込み (畜舎)	<ul style="list-style-type: none"> ・雨樋、水路の掃除など実施し排水に努める。 ・電気機器の使用前には、必ず点検整備を行い、漏電、感電事故対策を行う。
	強風 (畜舎)	・畜舎、たい肥舎等の点検及び補修を行う。
飼料作物	冠水	・刈取適期に近い飼料作物は事前に刈取る。